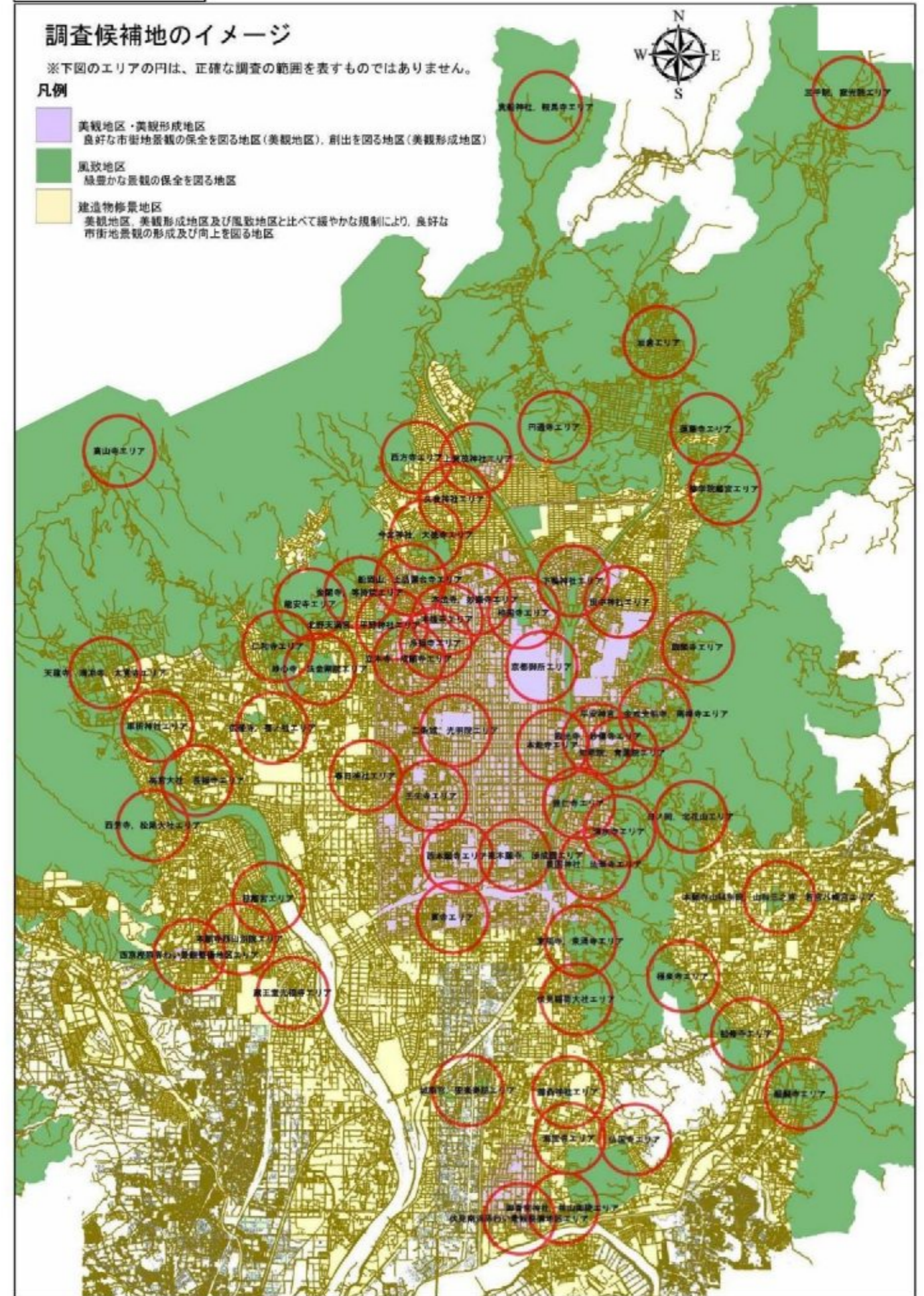


調査対象リスト（61エリア）

	エリア名称	主な行政区	ア 世界遺産	イ 眺望景観 創生条例	ウ 大規模な 寺社	エ その他
1	上賀茂神社エリア	北区	○	○		
2	西方寺エリア	北区			○	
3	久我神社エリア	北区			○	
4	今宮神社、大徳寺エリア	北区			○	
5	船岡山、上品蓮台寺エリア	北区			○	
6	金閣寺、等持院エリア	北区	○	○		
7	相国寺エリア	上京区			○	
8	京都御所エリア	上京区		○		
9	本法寺、妙顕寺エリア	上京区			○	
10	本隆寺エリア	上京区			○	
11	浄福寺エリア	上京区			○	
12	北野天満宮、平野神社エリア	上京区			○	
13	立本寺、成願寺エリア	上京区			○	
14	貴船神社、鞍馬寺エリア	左京区			○	
15	三千院、寂光院エリア	左京区			○	
16	岩倉エリア	左京区				○
17	蓮華寺エリア	左京区			○	
18	修学院離宮エリア	左京区		○		
19	円通寺エリア	左京区		○		
20	下鴨神社エリア	左京区	○	○		
21	田中神社エリア	左京区			○	
22	銀閣寺エリア	左京区	○	○		
23	平安神宮、金戒光明寺、南禅寺エリア	左京区			○	
24	寂光寺、妙傳寺エリア	左京区			○	
25	本能寺エリア	中京区			○	
26	二条城、光明院エリア	中京区	○	○	○	
27	壬生寺エリア	中京区			○	
28	知恩院、青蓮院エリア	東山区			○	
29	建仁寺エリア	東山区			○	
30	豊国神社、法華寺エリア	東山区			○	
31	東福寺、泉涌寺エリア	東山区			○	
32	清水寺エリア	東山区	○	○		
33	日ノ岡、北花山エリア	山科区				○
34	本願寺山科別院、山科三之宮、若宮八幡宮エリア	山科区			○	
35	極楽寺エリア	山科区			○	
36	勸修寺エリア	山科区			○	
37	西本願寺エリア	下京区	○	○		
38	東本願寺、涉成園エリア	下京区		○		
39	東寺エリア	南区	○	○		
40	蔵王堂光福寺エリア	南区			○	
41	高山寺エリア	右京区	○	○		
42	龍安寺エリア	右京区	○	○		
43	仁和寺エリア	右京区	○	○		
44	妙心寺、法金剛院エリア	右京区			○	
45	広隆寺、蚕ノ社エリア	右京区			○	
46	梅宮大社、長福寺エリア	右京区			○	
47	車折神社エリア	右京区			○	
48	天龍寺、清涼寺、大覚寺エリア	右京区	○	○		
49	春日神社エリア	右京区			○	
50	西芳寺、松尾大社エリア	西京区	○	○		
51	桂離宮エリア	西京区		○		
52	本願寺西山別院エリア	西京区			○	
53	西京桧原界わい景観整備地区エリア	西京区				○
54	伏見稲荷大社エリア	伏見区			○	
55	藤森神社エリア	伏見区			○	
56	海宝寺エリア	伏見区			○	
57	仏国寺エリア	伏見区			○	
58	御香宮神社、桃山御陵エリア	伏見区			○	
59	城南宮、安楽寿院エリア	伏見区			○	
60	醍醐寺エリア	伏見区	○	○		
61	伏見南浜界わい景観整備地区エリア	伏見区				○

調査エリア位置図



指標(案)から見た61エリアの寺社等の状況について

属性	指 標 (案)		
	①意味性・価値性 ; 歴史的資産(コア)の要素	②可視性・視認性 ; 歴史的資産(コア)との関係	③社会性・状況性 ; 歴史的資産(コア)を取り巻く状況
景観特性	<ul style="list-style-type: none"> 敷地の規模が大きい(景観の核となり周囲の景観を特徴付けている) 緑地の規模が大きい(都市緑化の貢献度が高い) 塔頭や歴史的な建物が集積している。 国宝、重要文化財、国特別名勝(庭園)・史跡に指定されている 文化財の指定がある建造物が望見できる 「京都を彩る建物や庭園」リストへの掲載、京都遺産の指定がある 	<ul style="list-style-type: none"> 外部から社殿や伽藍が望見できる 外部から歴史的資産の敷地内の樹木が、一定の量を持って望見できる 外部から塔などのシンボリック的存在が望見できる 内部から市街地や門前などを見下ろせる 	<ul style="list-style-type: none"> 寺社が集積している(関連寺社を含む) 社家町や門前町などの関連の強い景観が形成されている 参道としての位置付けが明確である 界わい景観整備地区等を指定している 規模の大きい祭事が維持されている 寺社と関連する地域組織がある
緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産や五山、本山など注目度が高い 敷地の地域地区の指定等が緩い 境内地内の空地の規模 修繕が必要な外観である 	<ul style="list-style-type: none"> 敷地の周囲に目隠しとなるもの(生垣・樹木・塀など)がない 門前や出入口から外部が開けている 特別名勝などの庭園越しに外部が望見できる 周辺の高度地区が緩い 	<ul style="list-style-type: none"> 集積する社家や京町家等の消失が進んでいる 門前や出入口(鳥居や山門)の周辺で事業計画(駐車場含む)が進んでいる 周囲に広大な敷地がある 周囲の地域地区等が緩い

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
○	1	上賀茂神社	<ul style="list-style-type: none"> 本殿他36棟は重要文化財に指定され、境内から望見可 敷地、緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな鳥居と樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 上賀茂郷伝統的建造物群保全地区や上賀茂郷界わい景観整備地区に指定し、社家町が残る 神山地域の緑と一体的な景観形成 「葵祭」の開催 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 境内地の空地が大きい [調整, 風致①②] 	<ul style="list-style-type: none"> 敷地際から、西側の中高層建築物が木々の間から望見可 [12m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 社家等大規模な建物が、高齢化等で維持管理が困難になり、界わい景観整備地区では、少しずつ社家が消失し、建替えが進む [1低層, 西側:1住居]
	2	西方寺	<ul style="list-style-type: none"> (平安時代初期に建立された寺院) 	<ul style="list-style-type: none"> 山林を背景に塀と伽藍が望見可(周辺が農地や公園であるため、開けて見える) 	<ul style="list-style-type: none"> 低層戸建の住宅が広がる中で農地が点在し、東側の山と緑が連続 五山の船形万燈籠と六斎念仏が行われる 大將軍神社や神光院など寺社も点在 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [調整, 風致②] 	<ul style="list-style-type: none"> 塀と樹木により周辺の建造物等はほぼ望見されない [10m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 大將軍神社付近や西方寺南側の高低差のある場所でコンクリート擁壁が見られる [1低層, 山ろ修景]
	3	久我神社	<ul style="list-style-type: none"> (上賀茂神社の境外摂社、「大宮通」の由来) 境内地が市史跡に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模の鳥居とこもりとした緑が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のほとんどは区画整理により戸建住宅が広がっている 大徳寺道は旧道として残り、沿道には町家が一部残る 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [1中高, 山ろ修景] 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の樹木の切れ目から周辺の中層建築物が望見可 [12m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 近年に開発され、大きな変容は見られない 落ち葉の管理に苦慮 [1中高 玄以通:2中高 大宮通:近商, 山ろ修景]
	4	大徳寺	<ul style="list-style-type: none"> 唐門が国宝に指定され、境内から望見可 法堂、塔頭等が重要文化財に指定され境内から望見可 方丈庭園等が国の特別名勝に指定 敷地、緑地ともに広大 境内に塔頭等が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 塔頭寺院や塀、樹木、竹林が広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 今宮神社や船岡山との緑の連続性 周辺に景観重要建造物にも指定されている京町家が残る 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 臨済宗大徳寺派の大本山であり注目度が高い 境内地の空地が小さい [1低層, 風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 東山を借景としていた方丈庭園、境内の通路から大宮通や北大路通の中層建築物が望見可 [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺部の景観規制が比較的緩い 「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1中高 北大路通沿い:近商, 山ろ修景又は山並修景]
	4	今宮神社	<ul style="list-style-type: none"> 敷地、緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居、樹木が望見可 樹木は区民誇りの木、保存樹に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 大徳寺との連続性がある 南側参道が明確(船岡山へ続く) 氏子域が大きい やすい祭 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [1低層, 風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居の前から周辺の町並みを望見可 [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺部で戸建住宅の建替えが進んでいる [1低層, 山並修景]
	5	上品蓮台寺(船岡山)	<ul style="list-style-type: none"> (伝聖徳太子の創建、平安中期に再建) 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的大規模な塀と伽藍、境内地の緑が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 船岡山の緑地が近い 千本通を除き、周辺には京町家が残る 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい 樹木の管理に苦慮 [1住居, 旧市美観 千本通:近商, 沿道美観] 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地は樹木や塀に囲まれるが、北西部には住宅地が望見可 船岡山、大文字が見えにくくなった [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 千本通沿道は幹線道路として整備が進んでいる [1住居, 旧市美観 千本通:近商, 沿道美観]
○	6	金閣寺	<ul style="list-style-type: none"> 敷地、緑地ともに広大 庭園が国特別名勝・特別史跡に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 背景の山と一体となった樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 植樹された参道がある 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 観光用駐車場が整備 [調整, 風致①] 	<ul style="list-style-type: none"> 南側の低層住宅が木々の間から、わずかに望見可 [10m高度 きぬかけの路:12m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> きぬかけの路沿いには飲食店等の立地が見られる [一種低層, 風致③ きぬかけの路:2中高, 沿道美形]
	6	等持院	<ul style="list-style-type: none"> 庭園が市名勝に指定 敷地は中規模であるが、緑地の占める規模は大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 中規模の山門と緑地の一部が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 緑豊かでゆとりある良好な戸建て住宅がある 真如寺や六講神社など、寺社が周囲に点在 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [1低層, 風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 本来は衣笠山を借景としていたが、竹を植林して大学施設等が映りこまないように工夫 なお木々の間から大学施設等の建物が望見可 [10m高度 大学施設等:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模敷地が分割されるケースがある [1低層, 風致③ 立命館大学:1中高, 風致⑤]

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
	7	相国寺	<ul style="list-style-type: none"> ・本堂が重要文化財に指定 ・裏方丈庭園が市名勝に指定 ・敷地、緑地ともに広大 ・境内に塔頭等が集積 	<ul style="list-style-type: none"> ・塀や樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都御苑や大学の緑地等と連続 ・相国寺と大学で、建物の高さに関する協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都五山の一つ、臨濟宗相国寺派の大本山であり注目度が高い ・境内地の空地が小さい [2中高, 風致⑤] 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学(設備等)や烏丸通沿いの中層建築物望見可 [15m高度 烏丸通沿い:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学施設等の更新 ・北側隣接地に広い敷地がある [2中高, 旧市美観 南側:歴史美観]
○	8	京都御苑	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地、緑地ともに広大 ・皇室用財産 ・市民は公園として利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部から樹木が望見可 ・東の門から東山が望見可 ・敷地内から東山が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・東側には梨木神社を含め寺社が集積 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の空地が大きい [地区計画, 歴史美観] 	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口付近からは周辺の中高層建築物が望見可 [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な敷地がある ・地域地区が比較的緩い ・地区計画指定済み [近商又は2中高, 歴史美観]
	9	本法寺	<ul style="list-style-type: none"> ・庭園は国名勝に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・伽藍と樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・妙顕寺, 妙覚寺など寺院が集積 ・千家(重要文化財, 国名勝有)が並ぶなど上京小川歴史的景観保全修景地区に指定 ・町家が多く残る 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が小さい [1住居, 旧市美観] 	<ul style="list-style-type: none"> ・堀川通沿いの高層建築物が望見可 [15m高度 堀川通沿い:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・少しずつ町家が消失 ・堀川通の地域地区が比較的緩やか [1住居 堀川通沿い:商業, 旧市美観]
	10	本隆寺	<ul style="list-style-type: none"> ・本堂及び祖師堂は重要文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・門と瓦を積み重ねた独特の塀が望見され, 通り景観を形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院が集積し, また, 西陣として町家も多く残るなどし, 千両ヶ辻界わい景観整備地区に指定 ・浄福寺通では市街地景観協定(西陣大黒町まちづくり協定)が締結されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地は小さい ・境内地の一部を駐車場として使用 [準工, 歴史美観] 	<ul style="list-style-type: none"> ・低層住宅が望見される他, 眺望を遮るものがないため, 南側には今出川通沿道の高層建築物が望見可 [15m高度 今出川通:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・西陣の織物産業の衰退 ・細街路が多い [準工, 歴史美観]
	11	浄福寺	<ul style="list-style-type: none"> ・本堂他7棟が市指定文化財に指定 ・密集市街地におけるオープンスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模の門が通りから望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院が集積し, また, 西陣として町家も多く残る ・千両ヶ辻界わい景観整備地区に隣接 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地は小さい ・境内地の一部を駐車場として使用 [準工業, 旧市美観] 	<ul style="list-style-type: none"> ・千本通沿いの高層建築物が望見可 [15m高度 千本通:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・西陣の織物産業の衰退 ・細街路が多い ・駐車場への転換が見られる [準工業, 旧市美観 千本通:商業, 沿道美観]
	12	北野天満宮	<ul style="list-style-type: none"> ・本殿等7棟は重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・絵馬所ほか3棟は市指定文化財 ・御土居は市史跡に指定 ・境内に歴史的な建物が集積 	<ul style="list-style-type: none"> ・大鳥居(シンボリック)と参道, 樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・京町家が集積(上七軒は, 上京北野界わい景観整備地区に指定) ・毎月25日に「天神祭」が開催 ・文化財市民レスキュー ・緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国天満宮の総本社であり注目度が高い ・境内地の空地が大きい [2中高, 風致⑥] 	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口から周辺の住宅や今出川通沿いの低層建築物が望見される [15m高度 今出川通沿い:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・西側に大規模敷地が多い ・少しずつ町家が消失 [2中高, 旧市美観 今出川通沿い:近商, 沿道美観]
	12	平野神社	<ul style="list-style-type: none"> ・本殿は重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・拝殿及び南門は府指定文化財 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥居と樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財消防応援体制 ・平野桜保存会 ・サクラが有名 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が大きい [2中高, 風致⑤] 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜園等から周辺の中層建築物が望見可 [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・南東側に大規模敷地が多い ・少しずつ大きな屋敷が消失 ・周辺の地域地区が比較的緩い [2住居, 旧市美観 西大路通沿い:2中高, 沿道美観]
	13	立本寺	<ul style="list-style-type: none"> ・本堂・刹堂他3棟は市指定文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・門や塀が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・成願寺, 大將軍八神社など中小規模の寺社が数多く立地 ・町家が数多く残る ・サクラが大きく, 花見に人が集まる 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が大きい(福祉施設を建設中) ・伽藍の傷みが激しい [準工, 旧市美観] 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地に囲まれ, 周囲の低層建物が望見可 [15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域地区が比較的緩やか ・少しずつ町家が消失 [準工, 旧市美観]
	14	貴船神社	<ul style="list-style-type: none"> (創建年代不詳だが, 平安時代から農漁業, 醸造業者らの信仰が厚い。境内は市指定史跡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参道入口の鳥居と朱塗りの灯籠, 石段の参道が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴船神社消防応援協力会 ・緊急避難広場の協定締結 ・上黒田貴船線沿いには, 参拝客を迎える料理旅館等の商業・観光施設が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が小さい ・建物の維持修繕に苦慮 [調整, 風致① 上黒田貴船線:風致②] 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内は豊富な樹木に囲まれ, 周辺が望見されない。一部で, 木々の間から沿道の観光用駐車場が望見可 [風致8m, 風致10m] 	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域であり, 開発の恐れはない ・貴船川の維持管理が不十分 ・山林の鹿害 [調整, 風致① 上黒田貴船線:風致②]
	14	鞍馬寺	<ul style="list-style-type: none"> (奈良時代の創建。京都の北方守護の寺として信仰を集めた) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な山門と長い石段が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・鞍馬寺・由岐神社消防応援協力会 ・緊急避難広場の協定締結 ・「鞍馬の火祭り」の維持 ・街道沿いには町家が数多く残る他, 飲食店・お土産屋等が立ち並び観光地としての賑わいがある ・周辺に由岐神社や瀧澤家住宅(共に重要文化財)などの資産がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が小さい [調整, 風致① 街道:風致②] 	<ul style="list-style-type: none"> ・中遠景の山並みが望見可 [風致8m, 風致10m] 	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域であり, 開発の恐れはない ・山林の鹿害 [調整, 風致① 街道:風致②]
	15	三千院	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地、緑地ともに広大 ・往生極楽院阿弥陀堂は重要文化財, 有清園庭園及び聚碧園庭園は市指定名勝に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な山門と塀が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> ・来迎院三重塔, 勝林院宝篋印塔(共に重要文化財)など資産が点在 ・緊急避難広場及び一時滞在施設の協定締結 ・農地(棚田)や古民家が多く残る里山 ・参道にはお土産屋が並び, 賑わいがある ・NPO法人による農業の継承と農地の保全が図られている 	<ul style="list-style-type: none"> ・境内地の空地が小さい [調整, 風致①] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの周囲の町並みを眺望することができないが, 一部木々の隙間から遠景の屋根や, 電柱やアンテナが望見可 [風致8m, 風致10m] 	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域であり, 開発の恐れはない ・人口流出と農業の衰退 ・空き家の増加と民家の荒廃 ・山林の鹿害 ・国道沿いや参道の周辺に観光客用の駐車場が点在 [調整, 風致②]

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
	15	寂光院	(伝聖徳太子の創建)	・小規模な山門と境内の緑が望見可	・寂光院消防応援協力 ・農地(棚田)が古民家が多く残る里山 ・NPO法人による農業の継承と農地の保全が図られている ・参道は静かな集落の佇まいがある	・境内地の空地が小さい [調整, 風致①]	・境内地を囲む樹木によって周囲の町並みは望見されない [風致8m, 風致10m]	・市街化調整区域であり, 開発の恐れはない ・人口流出と農業の衰退 ・空き家の増加と民家の荒廃 ・山林の鹿害 [調整, 風致②]
	16	岩倉エリア (岩倉実相院)	・客殿及び門は, 国登録有形文化財	・門や塀と山稜が一体となって望見可	・門前の通りには, 和風の塀や緑が連続 ・周辺の古い集落では, 土塀で囲われた庭付きの屋敷が多く残る ・石座神社, 大雲寺などの寺社や, 岩倉具視幽楼旧宅(国史跡)が点在 ・実相院の修復支援を行う「実相院クラブ」が活動	・境内地の空地が大きい [1中高, 風致⑤]	・敷地境界近くの建物の地盤が実相院より高く, 病院が庭園から望見可 [12m高度, 東側一, 西側:10m高度]	・病院と住宅団地に囲まれている ・農地がアパートや戸建住宅に転用 [1中高, 風致⑤ 東側:調整, 風致① 西側:1低層, 風致③]
	17	蓮華寺	(沿革は不明だが, 江戸時代に再興)	・小規模な門及び塀, 境内の緑と背後の山の緑が一体となって望見可	・北側の山, 高野川, 点在する農地などにより緑が連続 ・一部京町家が残り, 戸建て住宅が広がる ・旧集落には農業用用水も流れる ・川に平行して叡山電車の線路が走る ・崇道神社, 栖賢寺(文化財レスキュー在)が近接	・境内地の空地は小さい [2中高, 風致⑤]	・目隠しとして植樹されたものの隙間から南側の中層建築物が望見可 [12m高度 西側及び南側:10m高度]	・残存する農地が徐々に新しい住宅地に転換 [1低層, 西側:風致③ 南側:山ろ修景]
○	18	修学院離宮	・敷地, 緑地ともに広大 ・皇室用財産	・入口の門と敷地内の緑が望見可	・既存集落内に古民家の他, まとまった広さの農地が残っている	・敷地の空地が大きい [調整, 風致①]	・市原方面は遠景にクリーンセンターの煙突が望見可 ・市街地を遠景に一望可 [風致8m, 高度10m]	・近郊農業の減少 [1低層, 風致③ 以西:山ろ修景]
○	19	円通寺	・庭園は国名勝	・背景の山と一体となって伽藍の屋根が望見可	・区画整理事業による戸建住宅街が広がる ・一部, まとまった農地が残る ・妙満寺, 幡神社など寺社が点在 ・既存集落には石積・生垣などを有する民家が集積	・境内地の空地は小さい [1低層, 風致②]	・庭園からは借景に遠景の比叡山が望見可 ・庭園以外からは, 周囲の和風住宅の屋根や緑地が望見可 [風致10m]	・維持管理が適切に行われていない樹林地の発生 ・区画整理その他開発により, まとまりのある緑が減少 [1低層, 風致③]
○	20	下鴨神社	・本殿他34棟は重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・神社境内が国名勝に指定 ・敷地, 緑地ともに広大 ・境内に歴史的な建物が集積	・大規模な鳥居, 樹木(こんもりとした森)が望見される	・社家がわずかに残る ・明確な参道がある ・「葵祭」が開催 ・文化財市民レスキュー ・緊急避難広場の協定締結	・世界遺産に登録され注目度が高い ・境内地の空地が大きい ・一部駐車場として使用 [調整, 風致③]	・敷地際の木々の間から周辺の住宅が望見可 [10m高度 下鴨本通は15m高度]	・下鴨本通沿道は少しずつ中層建築物に更新されている ・「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1低層 下鴨本通:2住居, 歴史美観]
	21	田中神社	(鎌倉時代に村の氏神として祀られたのが興り)	・小規模な鳥居と玉垣にあわせてまとまった樹木が望見可	・区画整理事業による戸建住宅街が広がる(比較的緑化された敷地も多い)	・境内地の空地は小さい [1低層, 山並修景]	・周囲の戸建て住宅が望見可 [高度10m 御蔭通:15m高度]	・御蔭通沿いは, 中高層建築物への更新が進んでいる [1低層, 山並修景 御蔭通:1中高, 山並美観]
○	22	銀閣寺	・銀閣, 東求堂は国宝に指定 ・庭園は国特別名勝に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・小規模な山門と境内の緑が, 背景の山と一体となって望見可	・参道は, 土産物屋等が連なり賑わいがある ・疏水, 哲学の道, 法然院などの資産が集積 ・和風門や塀を構え, 緑が豊かな戸建住宅が町並みを形成	・世界遺産に登録され注目度が高い ・境内地の空地が小さい [調整, 風致①]	・吉田山に向かって中景に周辺市街地が望見可 [風致8m, 風致10m]	・背後の国有林の管理が不十分 ・隣接地の樹木が開発でなくなる恐れがある [1低層, 風致②③ 哲学の道:岸辺美観]
	23	平安神宮	・敷地, 緑地ともに広大 ・大極殿他6棟は重要文化財, 神苑は国名勝に指定	・外部から門(シンボルの)や塀が望見可	・参道が明確(松並木と大鳥居(国登録)) ・文化施設が集積 ・周辺も含め国の重要な文化的景観に指定 ・「時代祭」が開催 ・緊急避難広場の協定締結	・境内地の空地が大きい ・地区計画 ・国の重要な文化的景観への指定があるなど規制は厳しい [2住居, 風致⑤]	・周辺の建物は望見されない [丸太町通沿い及び東側:15m高度]	・「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [2住居, 風致③⑤ 丸太町通沿い:山並美観]
	23	金戒光明寺	・山門他3棟は府指定文化財に指定 ・三重塔が重要文化財に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・丘陵として樹木を望見可 ・境内(茶室 観音席)が古くからの景勝地(大阪を望む)	・塔頭寺院が集積 ・岡崎本願寺や岡崎神社, 真如堂と近接 ・近傍の吉田山の斜面地は良好な戸建住宅が集まる	・境内地の空地が小さい ・平地の一部が駐車場として利用 [1低層, 風致②]	・見下ろしで中・遠景を望む [10m高度]	・丘陵地にあり周囲の影響が及ばない ・「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1低層, 山並美観]
	23	南禅寺	・南禅寺方丈・三門は重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・境内は国指定史跡に指定 ・方丈庭園は国名勝・国指定史跡に指定 ・敷地, 緑地ともに広大 ・境内に塔頭等が集積している。	・山門(シンボルの)や樹木が広範囲にわたって望見可 ・三門からの眺めが有名	・塔頭寺院の他, 大規模邸宅及び庭園が集積 ・東山の緑と一体 ・水路閣(近代遺産)あり ・緊急避難広場の協定締結	・京都五山の一つ, 臨済宗南禅寺派の大本山であり注目度が高い ・境内地の空地が大きい ・国の重要な文化的景観に指定されるなど規制は厳しい [調整, 風致①]	・遠景に市街地が望見可 [風致10m]	・周辺の別荘群の維持が課題 ・「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1低層又は2中高, 風致③]

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
	24	寂光寺, 妙傳寺	(室町時代の創建)	・門や塀により通り景観を形成 ・大規模な伽藍の屋根を望見可	・寺院が集積し, 和風の塀, 門が連続する通り景観を形成 ・町家も多く残る	・境内地の一部を駐車場として使用 [近商, 旧市美観 東大路: 沿道美観]	・周辺の寺院の大屋根が望見される他, 墓等のオープンスペースが多いことから比較的 空が広く抜けた眺望が望める ・一部, 二条通沿いの高層建築物が望見可 [15m高度]	・少しずつ町家が建て変わる ・東大路通は幹線道路として更新が進む [近商, 旧市美観 東大路: 沿道美観]
	25	本能寺	・本堂, 信長公御廟所拝殿, 表門は国登録文化財に指定 ・密集市街地における一団のオープンスペース	・大規模な門が望見可	・本能寺を起点に南側に寺が連なる ・大本山本能寺, 天性寺, 金剛山寺矢田寺文化財市民レシキュー ・商店街の賑わいがある	・境内地の空地は小さい [商業, 旧市美観 河原町通・御池通: 沿道美観]	・境内が高層建築物に囲まれている [31m高度]	・寺以外は高層建築物が多く建ち並び, 門前の風情はない [商業, 旧市美観 河原町通・御池通: 沿道美観]
	25	仏光寺	・密集市街地における一団のオープンスペース	・門と境内の緑, 伽藍の大屋根が望見可	・門前に塔頭が並び, 連続する和風塀が連なる ・京町家が集積	・境内地の空地は小さい [商業, 旧市美観 烏丸通: 沿道美観]	・御堂の背景に幹線道路近くの高層建築物が望見可 [15m高度 烏丸通: 30m高度]	・中高層建築物への更新が進んでいる ・細街路が多い [商業, 旧市美観 烏丸通: 沿道美観]
○	26	二条城	・本丸他28棟が重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・二ノ丸庭園は国名勝に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・大規模な門, 塀や堀, 樹木が広範囲にわたって望見される ・天守閣跡からは, 東山等も望見可	・南側, 東側に京町家が残る ・周囲はランニングスポットとして利用 ・緊急避難広場の協定締結 ・近くに国指定史跡の神泉苑がある	・世界遺産に登録され注目度が高い ・境内地の空地が大きい [1住居, 歴史美観]	・門や樹木が少ないところからは周辺の中 高層建築物が望見可 [15m高度]	・周辺に大規模な敷地がある ・用途地域が比較的緩い ・「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1住居 東側: 商業又は近商, 歴史美観]
	26	光明院	(室町時代の創建, 東福寺塔頭)	・和風塀・門, 伽藍の屋根が望見可	・小規模な寺社が南北に連なり, 和風塀により通り景観を形成 ・京町家が集積	・敷地の一部を幼稚園として使用 ・境内地の空地が小さい [近商, 旧市美観]	[15m高度 三条通: 20m高度]	・京町家が消失し, 新しい住宅に更新が進む [近商 三条通: 商業, 旧市美観]
	27	壬生寺	・大念仏堂(狂言舞台)は重要文化財に指定 ・庭園は, 市指定名勝	・外部から塀と伽藍が望見可	・郷土の家と京町家が集積 ・壬生狂言	・境内地の空地が大きい(高齢者福祉施設, 幼稚園がある) [準工, 市街地美形]	・敷地内の施設により, 周辺の建物ほとんど視認できない ・高齢者施設が周辺から望見可 [20m高度]	・周辺の地域地区が緩い ・小規模な工場やその跡地が点在 ・細街路が多い [準工, 市街地美形]
	28	知恩院	・山門・本堂は国宝, 大方丈他8棟が重要文化財, 方丈庭園は市名勝に指定	・大規模な三門, 塀, 樹木が広範囲にわたって望見可	・大規模な寺社が集積し, 東山や円山公園と一体となった緑地が広がる ・大規模敷地が多く, 豊かな緑や和風門・塀により通り景観が形成	・浄土宗の総本山であり注目度が高い ・敷地の一部を駐車場として整備 [調整, 風致①]	・庭園から, 円山公園の電柱や電線などが望見可 ・市街地が遠景に望見可 [風致8m, 風致15m]	・大規模な敷地におけるマンションへの更新 [2住居, 風致⑤]
	28	青蓮院	(平安後期の建立, クスノキは市天然記念物に指定, 国史跡に指定)	・門と石段が望見可 ・市天然記念物のクスノキは通りの上部を覆うように生育し, シンボルとなっている	・大規模な寺社が集積し, 東山や円山公園と一体となった緑地が広がる ・大規模敷地が多く, 豊かな緑や和風門・塀により通り景観が形成	・境内地の空地は小さい [調整, 風致①]	・門から神宮道沿いの樹木を中心に望見可(境内からは外部がほとんど見えない) [風致8m, 風致15m]	・大規模な敷地における大学等教育施設が整備 [2住居, 風致⑤]
	29	建仁寺	・方丈及び勅使門は重要文化財に指定され, 境内から望見可 ・靈洞院庭園が国名勝に指定 ・境内に塔頭等が集積	・外部から塀や樹木が望見可	・八坂通や祇園の花街で町家が集積(祇園町南歴史的景観保全修景地区)	・京都五山の一つ, 臨濟宗建仁寺派の大本山であり注目度が高い ・境内地の空地が大きい [近商, 風致⑤]	・境内, 塔頭寺院から大和大路の高層建築物が望見可 [12m高度 南側: 15m高度]	・町家が消失し, 更新が進む [西側: 商業, 旧市美観]
	29	豊国神社	・唐門が国宝に指定され, 境内から望見可 ・敷地, 緑地ともに広大	・鳥居, 石段及び境内の緑が望見可	・蓮華王院本堂(国宝, 三十三間堂), 国立京都博物館(重要文化財)などの資産が集積 ・方広寺石畳(国史跡)が独特の通り景観を形成 ・町家が集積	・境内地の空地が大きい [2住居, 風致⑤]	・中景に河原町・川端通沿いの高層建築物が望見可 [風致15m, 高度15m]	・町家の消失 [2住居, 旧市美観]
	30	法華寺	(創建年次不明)	・小規模な門, 塀が望見可	・町家が残る ・比較的大規模な石積みが通り景観を形成	・境内地の空地は小さい [2住居, 風致②]	[風致10m, 高度12m]	・北側に国道1号線が敷設 [2住居, 山ろ美観]

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
	31	東福寺	<ul style="list-style-type: none"> 三門と竜吟庵方丈は国宝に指定 偃月橋, 客殿(普門院), 楼門, 開山堂・昭堂他13棟は重要文化財に指定され, 境内から望見可 本坊庭園は国名勝に指定 敷地, 緑地ともに広大 境内に塔頭等が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな山門と樹木が広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 塔頭寺院が集積 東山の緑と一体 文化財を守る東福寺地域連絡会 緊急避難広場の協定締結 本町筋に町家が残る 	<ul style="list-style-type: none"> 京都五山の一つ, 臨濟宗東福寺派の大本山であり, 紅葉の名所としても注目度が高い 境内地の空地が大きい [調整, 風致①]	<ul style="list-style-type: none"> 境内からは周辺のもの望見されないが, 参道からは中層建築物が望見可 門からは見下ろす形で周辺の中高層建築物が望見可 [風致15m]	<ul style="list-style-type: none"> 周辺に住宅地が広がる 本町筋では駐車場やマンションへの更新が進む 「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [1低層又は1中高, 風致②⑤]
○	32	清水寺	<ul style="list-style-type: none"> 本堂が国宝に指定 仁王門等が重要文化財に指定され, 境内から望見可 敷地, 緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 門や背景の山と一体となった樹木, 塔が望見可 山門や奥の院から遠景による望見可(シミュレーション実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 伝建地区, 歴史的風土特別保存地区 京町家や寺院が集積 門前が明確 緊急避難広場の協定締結 地域景観づくり協議会が活動 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 境内地の空地が小さい [調整, 風致①]	<ul style="list-style-type: none"> 山門が開けている [12m高度 東大路通沿い:15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の歴史的建築物の改変や転用 大型駐車場の整備 斜面地のため擁壁の整備 [2住居, 歴史美観]
	32	法観寺(八坂の塔)	<ul style="list-style-type: none"> 五重塔が重要文化財に指定され, 広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 広範囲にわたって五重塔(シンボル)が望見可 (塔内部の拝観は要予約であり, 塔からの眺望は想定されない。) 	<ul style="list-style-type: none"> 東, 北側:伝建地区 西:八坂通に店舗等が連続する 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [2住居, 伝建]	<ul style="list-style-type: none"> 伝建地区からの見え方と美観地区からの見え方に違い [12m高度 東大路通沿い:15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [2住居, 西側:歴史美観]
	33	日ノ岡(大乘寺)	(300年以上前の興隆といわれる。様々な歌碑が立ち文学の寺としても親しまれている)	<ul style="list-style-type: none"> 山を背景に小さな山門を望見可(ただし, 通りからは少し奥まっている) 	<ul style="list-style-type: none"> 旧東海道沿いに京町家が並ぶ 斜面地では石積みと緑を有する比較的大規模な住宅が多い 疏水が流れる 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [1低層, 風致③]	[10m高度, 三条通:15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 新しく建て変わる住宅の緑は少ない [1低層, 風致③ 三条通:近隣商業, 山ろ修景]
	33	北花山(華山寺)	(平安時代初期に建立された寺院)	<ul style="list-style-type: none"> 山門や伽藍, 境内の緑地が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> まとまった農地が残る 渋谷街道沿いは商店街が形成 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [1中高, 山ろ修景]	[15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 農地が少しずつ住宅地へと転用 [1中高 府道116号:1住居, 山ろ修景]
	34	本願寺山科別院	<ul style="list-style-type: none"> 山科本願寺南殿跡は国指定史跡に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 塀と本堂が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 西別院の山科川沿いの境内側の築地塀と水路, 及び山科中央公園が, 地域の重要な景観要素となっている。 本願寺山科別院レスキュー 4月13日～14日:蓮如上人・中宗会 	<ul style="list-style-type: none"> 塀は傷みが激しい [1中高, 風致⑤]	<ul style="list-style-type: none"> 東側には京都外環状道路に立地するマンションが望見可 [15m高度, 北側・南側:20m高度, 京都外環状線沿道:31m]	<ul style="list-style-type: none"> 京都外環状道路が走る。沿道には多数の高層マンションや商業施設が立地する。 [町並修景, 北側・南側:2住居, 京都外環状線沿道:商業]
	34	山科三之宮	(醍醐天皇の時代に本社殿を建立)	<ul style="list-style-type: none"> 樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 北側の通りは, 社叢と近隣の住宅敷地内の樹木との連続性が感じられる。 周囲に緑豊かな大きな公園や川があり, 緑の一团をつくっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [町並修景, 2住居]	<ul style="list-style-type: none"> 面する北側の道路沿いには3階建住宅, マンション等が望見可 [20m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 南側には, 多くの高層マンションが立地 [町並修景, 2住居, 西側:1住居]
	34	若宮八幡宮(山科)	(室町時代には足利歴代將軍の崇敬を集めた)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居と樹木が望見可 南側の通りからは, 鳥居より高い大木がアイストップとなっている 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺は低層の住宅地 一部, 農地も残存 	[町並修景, 1中高]	<ul style="list-style-type: none"> 樹木に覆われ, 北東方面には周辺市街地は望見されない。 [20m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 既存集落と住宅開発が混在 [町並修景, 1中高]
	35	極楽寺	(浅野内匠頭の位牌を同寺に納めており, 当時の遺品も数多く残る)	<ul style="list-style-type: none"> 山門や鳥居と境内の緑が背後に見える東山の緑と一体となっている 	<ul style="list-style-type: none"> 山裾部には, 古くからの集落が連なっており, 畑などが介在し緑が豊か 傾斜が緩やかな区域には農地が多く見られる。 新十条通には, マンションや店舗等の立地が進んでいる。 石神社などの寺社も点在する 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [風致③, 1低層]	<ul style="list-style-type: none"> 参道の正面に6階建のマンションが望見可 [10m高度, 西側:15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 高速道路, 新十条通沿道では大規模な土地利用が進む [西側:調整, 風致①, 東側:山ろく修景, 1中高, 新十条街道:2住居,]
	36	勸修寺	<ul style="list-style-type: none"> 書院は重要文化財に指定 敷地, 緑地ともに広大 庭園は, 市指定名勝 	<ul style="list-style-type: none"> 塀(一部ブロック塀)と樹木が東山と一体となって望見される 庭から東の山が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 八幡神社, 西念寺など小規模寺社が集まる。周辺の街道に古民家が集積している。 大岩街道 勸修寺協力会 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [1低層, 風致③]	<ul style="list-style-type: none"> 高速道路が木々の間から望見可 [風致10m 東側:15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 大岩街道は大型車の通行が多く, 沿道には廃車置き場が点在 高速道路により地域が分断 [1低層, 風致③ 東側:2中高, 町並修景]
○	37	西本願寺	<ul style="list-style-type: none"> 本願寺阿弥陀堂, 本願寺御影堂, 本願寺飛雲閣, 書院が国宝に指定され, 境内から望見可 鐘楼等7棟は重要文化財に指定 滴翠園は国名勝に指定 敷地が広大 境内に歴史的な建物が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 門(シンボリック), 大規模な塀や伽藍が広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 東側に門前町が残る(本願寺・東寺界わい景観整備地区) 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され, 浄土真宗本願寺派の本山でもあり注目度が高い 境内地の空地が大きい [近商, 歴史美観]	<ul style="list-style-type: none"> 堀川通の高層建築物の屋根が望見可(堀川通の幅員が広い) [15m高度]	<ul style="list-style-type: none"> 用途地域が比較的緩い 少しずつ町家が消失 [商業又は近商, 歴史美観]

眺望 エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
		①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
38	東本願寺	<ul style="list-style-type: none"> 御影堂, 阿弥陀堂など計15棟が, 国登録有形文化財に指定 境内に歴史的な建物が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 連続する築地塀と御影堂, 御影堂門が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 東本願寺の東の門前町は寺内町の雰囲気残り, 本願寺・東寺界わい景観整備地区に指定 周辺に登録有形文化財に指定されている住宅等が残る。 一時滞在施設の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 真宗大谷派の本山であり注目度が高い [歴史美観, 近隣商業] 	<ul style="list-style-type: none"> 阿弥陀堂前から南東を望むと, 烏丸七条交差点付近の高層建築物が望見可 [15m高度, 七条通; 31m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 用途地域が比較的緩い 少しずつ町家が消失 [近隣商業, 歴史美観 南側:商業, 旧市美観]
○ 38	涉成園	<ul style="list-style-type: none"> 庭園が国指定名勝 	<ul style="list-style-type: none"> 直線的に伸びる塀と樹木が望見される。 	<ul style="list-style-type: none"> 土手町通には, 京町家も多く残り, 風情のある町並みが形成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 元々東山を借景として設計され, 周辺環境との関係性を大切にして造られている。 [風致⑤, 近隣商業] 	<ul style="list-style-type: none"> 河原町通のマンション, ホテル等や京都タワーが望見可 [15m高度, 七条通; 31m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の地域地区が比較的緩い [商業, 旧市美観, 西側:歴史美観]
○ 39	東寺	<ul style="list-style-type: none"> 五重塔, 金堂等が国宝に指定 南大門, 東大門が重要文化財に指定され, 境内から望見可 敷地, 緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 門や塀, 塔(シンボル)が広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 国道, 東側(猪熊通)に京町家残り, 界わい景観整備地域に指定 緊急避難広場の協定締結 弘法さんでにぎわう 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され, 真言宗の総本山でもあり注目度が高い 境内地の空地が大きい [1住居, 歴史美観] 	<ul style="list-style-type: none"> 九条通沿いの高層建築物が望見可 南大門から店舗が望見可 [15m高度 九条通の一部20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺部(西側, 東側)で戸建住宅の建替えが進んでいる [1住居 九条通:商業 大宮通:近商, 歴史美観]
40	蔵王堂光福寺	<ul style="list-style-type: none"> (八朔祭では, 国の重要無形民俗文化財指定の「久世六斎念仏」が行われる) 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木と鳥居が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 南側は既存集落となっている。 周辺には農地が多く残る。 7月31日:八朔祭, 久世六斎念仏 文化財市民レスキュー 	<ul style="list-style-type: none"> 広い駐車場が確保されている [町並修景, 1住居] 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木で覆われ, 外側はほとんど望見されない 参道が細長く伸び, 沿道の樹木の間から住宅が垣間見える 出入口では, 樹木の間から住宅が望見される [20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の農地(現在は生産緑地に指定)が将来的には市街化される可能性がある [町並修景, 1住居]
○ 41	高山寺	<ul style="list-style-type: none"> 石水院は国宝に指定 如法経塔, 宝篋印塔は重要文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 山中の緑と一体となり確認できない 	<ul style="list-style-type: none"> 高山寺及び高雄保勝会の災害発生時における活動協力 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 境内地の空地が小さい [調整, 風致①] 	<ul style="list-style-type: none"> 緑が開けたところから, 周辺の山が望見可 [風致8m] 	<ul style="list-style-type: none"> 市街化調整区域内であり, 開発の恐れはない [調整, 風致①]
○ 42	龍安寺	<ul style="list-style-type: none"> 本堂は国指定重要文化財, 庭園は国指定名勝, 方丈庭園は国指定史跡・名勝に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 参道沿いの深い緑の連続や生垣が, 背後の衣笠山と一体となって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 背後の山は龍安寺の所有地であり, 適切に維持管理されている 緊急避難広場の協定締結 比較的緑が多い低層住宅地 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 境内地の空地が小さい [調整, 風致①] 	<ul style="list-style-type: none"> 鏡容池の南側からは樹木の隙間から南側の市街地が望見可 出入口からきぬかけの路までは, 両側に樹木が植えられ, 周辺は望見されない [10m高度, 南東側:15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> [南側:風致②, 1低層, 立命館大学:風致⑤, 1住居, きぬかけの路以南:風致③, 1低層]
○ 43	仁和寺	<ul style="list-style-type: none"> 金堂は国宝に指定 二王門, 御影堂, 五重塔他9棟は重要文化財に指定され, 境内から望見可 仁和寺庭園, 御室(サクラ)は国名勝に指定 敷地, 緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 二王門(シンボリック)と大規模な塀が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい参道がある 御室の山の緑と一体 双ヶ岡の緑と連続 地域景観づくり協議会が活動 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い 境内地の空地が大きい [調整, 風致①] 	<ul style="list-style-type: none"> 二王門から参道や双ヶ岡が望見可 [風致10m] 	<ul style="list-style-type: none"> 門前付近に大規模な未利用地がある [1低層 きぬかけの道:1住居, 風致③]
43	金剛法院	<ul style="list-style-type: none"> 庭園は国名勝に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 和風塀・門, 背景のこんもりとした緑が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 双ヶ岡(国名勝)や五位山と連続した緑 文化財市民レスキュー 比較的緑が多い住宅地 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地は小さい [1低層, 風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 東側の中層建築物の塔屋が望見可 [風致10m 丸太町通:風致15m, 高度20m] 	<ul style="list-style-type: none"> 丸太町通沿いは, 中層建築物への更新が進む JRの高架駅が整備 [1低層 丸太町通:近商, 山ろ修景 丸太町通一部:風致⑤]
44	妙心寺	<ul style="list-style-type: none"> 本堂他13棟が重要文化財, 庭園が国名勝である他, 塔頭寺院やその庭園も国指定多数あり, 境内から望見可 塔頭寺院も含め国史跡に指定 境内に塔頭等が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな門と塀, 及び敷地の高木が広範囲にわたって望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 一条通や妙心寺道に町家が残る(一部国登録に指定) 	<ul style="list-style-type: none"> 臨済宗妙心寺派の大本山であり注目度が高い 境内地の空地が小さい(通路として使用されている) [1低層, 風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 一部, 敷地際で周辺の中層建築物が望見可 [通り沿いや東側:12m高度又は15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 一部地域地区が緩い [通り沿い:近商 東側:1中高, 山ろ修景又は山並修景]
45	広隆寺	<ul style="list-style-type: none"> 桂宮院本堂が国宝, 講堂が重要文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 三条通に面して構える荘厳な山門と樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺に町家型和風住宅等の家並みがある 三条通の沿道に複数の公共施設が立地し, 北側には映画撮影所と関連施設が大規模な土地利用を展開している 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場が整備されている [1住居, 風致⑤] 	<ul style="list-style-type: none"> [15m高度, 北側:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> [風致⑤, 山並み背景, 1住居, 三条通:近隣商業, 北側:2住居]
45	蚕ノ社	<ul style="list-style-type: none"> 市指定史跡 	<ul style="list-style-type: none"> 三条通に面して鳥居が望見可 こんもりとした豊かな緑が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 残存農地や農家風の古い建築物も見受けられる 文化財市民レスキュー 	<ul style="list-style-type: none"> [1住居, 風致⑤] 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居越には建物が望見可 [15m高度, 南東側:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> [風致⑤, 1住居, 南東側:工業]

眺望 エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
		①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
46	梅宮大社	・本殿, 拝殿や楼門などは府登録文化財 ・カキツバタが有名 ・奈良時代の建立	・鳥居や社殿, 樹木(平地にあつてこんもりとした森)が望見可	・「神幸祭」が維持されている	・境内地の空地が小さい [1中高, 風致⑤]	・庭園や参道から周辺の中層建築物が望見可 [15m高度]	・大規模な農地や駐車場がある ・周辺の地域地区が緩い [1中高, 岸辺修景]
47	車折神社	(・平安末期に建立。境内に芸能神社があり, 芸能人の信仰もあつた)	・鳥居と境内の緑が望見可	・文化財市民レスキュー ・鹿王院及び曇華院門跡などの資産が点在 ・三条通沿いにわずかに京町家が残る ・北側は京福電車が通り, 駅舎が神社を意識したデザインとなっている	・境内地の空地は小さい [1中高, 岸辺修景]	・樹木の間から周辺の住宅の屋根が望見可 [15m高度]	・三条通沿いは店舗・事務所・マンション等が混在し, 中層建築物が多い [1中高 三条通:準工業, 岸辺修景]
○ 48	天龍寺	・庭園は国特別名勝に指定 ・勅使門, 中門は府指定文化財に指定	・伽藍大屋根が背景の山と一体となって望見可	・塔頭が集積 ・文化財レスキュー ・緊急避難広場及び一時滞在施設の協定締結 ・北側には竹林が多い ・南側は大規模で緑豊かな和風の住宅の町並みが広がる ・長辻通を中心に土産物屋等が並び, 賑わいがある	・世界遺産に登録され, 京都五山の一つ, 臨濟宗天童寺派の大本山でもあり注目度が高い ・敷地の一部を駐車場として使用 [調整, 風致①]	・中景にある亀山公園の手入れが不十分であるため, 庭園の借景となる小倉山等の屋根が望見されない ・境内から周辺の建築物はほとんど見えない [風致8m, 風致15m]	・大規模敷地における建築物の更新が進む ・庭園のイノシシ害に苦慮 [近商, 風致⑤]
48	清凉寺	・本堂, 山門, 多宝塔が府指定文化財に指定	・大規模な山門と和風塀が望見可	・文化財レスキュー ・緊急避難広場の協定締結 ・緑豊かな低層住宅が多く農地も混在する	・境内地の空地は大きい [1低層, 風致②]	・境内から周囲の建物はほとんど見えず, 敷地の空地も大きいので空が広く見える [風致8m, 風致10m]	・分譲住宅地の開発等が進展 [1低層, 風致③ 南東方向:山ろ修景]
48	大覚寺	・客殿(対面所), 宸殿は重要文化財に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・樹木(こんもりとした森)や生垣が望見可	・大沢池(国名勝)の他, 田畑などが残る ・門前に大規模な伝統的民家が残る	・境内地の空地が大きい [調整, 風致①]	・境内の樹木により周辺はほぼ望見されない [風致10m]	・大規模な敷地が多い ・歴史的風土保存区域内 ・農地から低層集合住宅への転用がすすむ [1低層, 風致②]
49	春日神社	・平安時代初期の建立	・狭い間口から鳥居や玉垣, 樹木が望見可	・「春日祭」が維持されている ・地域の催事にも使用されている	・境内地の空地が大きい [準工, 町並修景]	・南側の中層建築物が望見可 [20m高度]	・周辺の地域地区が緩い [準工, 町並修景]
○ 50	西芳寺	・庭園は国名勝 ・湘南亭は重要文化財に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・小さな門と樹木が望見可	・西山の緑と一体 ・周辺に寺社や古民家が集積	・世界遺産に登録され注目度が高い ・境内地の空地が小さい [調整, 風致①]	・斜面地の擁壁が木々の間から望見可 ・その他, 住宅の屋根がわずかに望見可 [10m高度]	・南側での擁壁設置を伴う住宅開発 [1低層, 風致② 東の古民家の集積地:山ろ修景] ・庭の獣害対策に苦慮
50	松尾大社	・本殿が重要文化財に指定 ・敷地, 緑地ともに広大	・鳥居や樹木が望見可 ・南に延びる参道から周辺の町並みが望見可	・松尾山, 桂川の緑地と連続 ・南側の参道が残る ・緊急避難広場の協定締結 ・氏子域が広い ・規模の大きな祭りがある松尾祭(神輿渡御祭)	・境内地の空地が小さい [調整又は1低層, 風致①③]	・樹木の間から僅かに望見可 [10m高度 嵯峨街道沿い:12m又は15m高度]	・特に北側で宅地開発が進んでいる ・大規模駐車場も多い [1低層, 嵯峨街道沿い:1中高, 山ろ修景 参道:風致③⑤]
○ 51	桂離宮	・敷地, 緑地ともに広大 ・皇室用財産 ・日本庭園として最高の庭と呼ばれる	・樹木(こんもりした森)や桂垣が望見可	・町家が点在する。 ・桂川の緑地との連続	・境内地の空地が小さい [1低層, 風致②]	・敷地際の木々の間から周辺の建物や設備が望見可 [15m高度]	・農地が住宅地へと転用されている ・桂川街道が開通 [1低層, 風致③ 桂川街道沿い一部:1中高, 風致⑤又は岸辺修景]
52	本願寺西山別院	・本堂は府指定文化財に指定	・伽藍の大屋根が望見可	・旧街道沿いに京町家が点在	・境内地の一部を幼稚園と駐車場に使用 [1中高, 山並修景]	・周辺の高層ビルや西側の駐輪場が望見可(敷地の緑少なく, 塀もない) [15m高度, 線路:20m高度]	・電車の線路が地域を東西に分断 ・農地が住宅地や駐車場に転用され, 旧街道の風情が薄れている [1中高 線路:近隣商業, 山並修景]
53	西京極原界わい 景観整備地区エリア			・西京極原界わい景観整備地区に指定 ・商都を支える交通の動脈として発展した風情ある景観が残る ・旧山陰街道沿いに歴史を感じる建造物が多数残されている ・玉村家住宅(市指定文化財)市民レスキュー体制			・後背地は農地が残されているが, 住宅地として開発が進んでいる ・旧街道沿いにおいても建物の更新が進み, 界わい景観建造物も除却, 建て替えられる場合がある [1住居, 山ろ修景 旧街道沿道:1中高 1住居, 歴遺美観]

眺望	エリア	寺社名	景観特性			緊急性		
			①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況	①意味性・価値性 ; コアの要素	②可視性・視認性 ; コアとの関係	③社会性・状況性 ; コアを取り巻く状況
	54	伏見稲荷大社	<ul style="list-style-type: none"> 本殿、楼門等が重要文化財に指定され、境内から望見可 敷地、緑地ともに広大 境内に歴史的な建物が集積 	<ul style="list-style-type: none"> 楼門(鳥居)や樹木が望見可 稲荷山から西の市街地が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的風土特別保存地区 稲荷山の緑地と連続 参道、本町筋に町家が多数残り、賑わいがある 氏子域が広い 	<ul style="list-style-type: none"> 稲荷信仰の中心的神社であり、外国人が選ぶ人気観光地2年連続1位となるなど注目度が高い 境内地の空地が大きい [1中高又は1低層、風致①③⑤] 	<ul style="list-style-type: none"> 本殿、楼門から参道や近景が望見可 稲荷山から遠景による望見可 [10m高度 本町筋周辺:15m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の増加に伴い、用途変更する建物の増加 [1中高又は1低層、山ろ美観 本町筋:近商、山ろ美観(けらばと生垣が必要)]
	55	藤森神社	<ul style="list-style-type: none"> 境内社大將軍社社殿及び八幡宮本殿は重要文化財に指定 本殿・幣殿は市指定文化財 	<ul style="list-style-type: none"> 道路に面したところからは、鳥居や樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 「藤森祭」(駈馬神事など)が維持されている 氏子域が広い 東側の京都教育大学の緑と連続 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が大きい(一部市公園として利用) [1中高、風致⑥] 	<ul style="list-style-type: none"> 参道、境内又は木々の間からマンションが望見可 [15m高度、西側の大学:20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の地域地区が緩い [1中高 本町筋:近商、山ろ修景]
	56	海宝寺	(寺地は伊達家の居館跡といわれ、方丈前に豊臣秀吉遺愛の手水鉢があるなど、歴史ある寺院である)	<ul style="list-style-type: none"> 伽藍と樹木が望見される。 	<ul style="list-style-type: none"> 桃山御陵の緑やわずかに残る田畑の緑との連続 町家が点在する 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい 一部駐車場として使用されている [1低層、山ろ修景] 	<ul style="list-style-type: none"> 微高地にあるため、周辺の建物は望見されない [10m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 戸建て住宅が広がっている [1低層、山ろ修景]
	57	仏国寺	(江戸時代初期に興隆した歴史ある寺院)	<ul style="list-style-type: none"> 伽藍の屋根と境内地の緑が望見可 高台にあり、境内から遠景による望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 山ろくの樹林や御香宮御旅所の社叢、住宅敷地内の緑、農地などが一体となった緑豊かな住宅地 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい 一部駐車場として使用されている [1低層、山ろ修景] 	<ul style="list-style-type: none"> 見下ろす形で周辺の住宅地が近景に望見可 [10m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 丘陵地を拓いて区画整理され、低層の住宅地が広がる 地形の高低差があるため、切土の法面や擁壁が見られる [1低層 墨染通一部2低層、山ろ修景]
	58	御香宮神社	<ul style="list-style-type: none"> 本殿及び表門は重要文化財に、拝殿は府指定文化財に指定 ソテツが市天然記念物に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 大手筋の上部に鳥居 樹木(こんもりとした森)が望見可 大手筋通からは道に沿う形で、塀と樹木が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 文化財市民レスキュー 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が大きい [1低層・2住居、風致③] 	<ul style="list-style-type: none"> 東側の木々の間から国道24号沿いのマンションが望見可 [15m高度、東側と北側の一部10m] 	<ul style="list-style-type: none"> 西側に大規模な未利用地がある。 大手筋通は商店が並び、京町家も残る。 西側と南側では、中層マンションがまとまって建っている。 [近商、山ろ修景 大手筋通は旧市美観]
	59	城南宮	<ul style="list-style-type: none"> 敷地、緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居や樹木(平地にあってこんもりとした森)が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 田畑が残る 「曲水の宴」で有名な庭園 	<ul style="list-style-type: none"> 境内地の空地が小さい [1住居、2住居、風致⑥] 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の高層建築物が庭園から望見可 [20m高度] 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な農地や駐車場がある 用途等の規制が比較的緩やかでかつ景観規制はない [1住居]
○	60	醍醐寺	<ul style="list-style-type: none"> 三宝院殿堂、三宝院唐門、三宝院宝篋印塔他3棟は重要文化財に指定 敷地、緑地ともに広大 	<ul style="list-style-type: none"> 塀と樹木(松並木)が望見可 	<ul style="list-style-type: none"> 町家が残る(旧奈良街道) 南側に伝統的な民家が集積 緊急避難広場の協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録され注目度が高い(金剛王院とも) 境内地の空地が大きい [調整、風致① 金剛王院:1中高、風致②] 	<ul style="list-style-type: none"> 西門から中高層建築物、南門から低層住宅が望見可 南側の隣接する小学校の建物が望見可 [風致10m] 	<ul style="list-style-type: none"> 街道沿いや南側集落の町家が消失 山際の宅地開発、住宅開発が進む 「守っていききたい歴史的景観」の提案が多数 [2中高、風致③ 金剛王院:1中高、山ろ修景]
	61	伏見南浜界わい景観整備地区エリア			<ul style="list-style-type: none"> 伏見南浜界わい景観整備地区に指定している。 酒蔵や町家等が集積した独特の町並みが面的に広がっている 大手筋通や竜馬通には商店街が形成されている 			<ul style="list-style-type: none"> 高層のマンションが介在している。 歴史的な町並みの中に近代的な製造設備が垣間見えている [商業、旧市美観]

※表中の地域地区等については、下表の略称を用いる

名称	略称	名称	略称	名称	略称	名称	略称	名称	略称
風致地区第1種地域	風致①	山ろく型美観地区	山ろ美観	市街地型美観形成地区	市街地美形	市街化調整区域	調整	第二種住居地域	2住居
風致地区第2種地域	風致②	山並み背景型美観地区	山並美観	沿道型美観形成	沿道美形	第一種低層住居専用地域	1低層	準住居地域	準住居
風致地区第3種地域	風致③	歴史遺産型美観地区	歴史美観	山ろく型建造物修景地区	山ろ修景	第二種低層住居専用地域	2低層	近隣商業地域	近商
風致地区第4種地域	風致④	崖辺型美観地区	崖辺美観	山並み型建造物修景地区	山並修景	第一種中高層住居専用地域	1中高	商業地域	商業
風致地区第5種地域	風致⑤	旧市街地型美観地区	旧市美観	崖辺型建造物修景地区	崖辺修景	第二種中高層住居専用地域	2中高	準工業地域	準工業
伝統的建造物群保存地区	伝建	沿道型美観地区	沿道美観	町並型建造物修景地区	町並修景	第一種住居地域	1住居	工業地域	工業

高度地区については以下の例に倣い、略称を用いる
 例)15m第一種高度地区 → 15m高度
 また、表中「風致10m」と標記があるものは、風致地区条例により高さが規定される場合を記す。